

令和5年度 松本市図上防災訓練 実施要綱

別紙1

- 1 目的**
 「糸魚川ー静岡構造線断層帯(全体)」を震源とする大規模震災時の発災初期における指揮本部及び各部局等の災害対応能力の向上を図る。
- 2 主要訓練項目**
 (1) 発災初動期における指揮本部・各部局等の業務継続計画に基づく業務
 (2) 指揮本部・各部局等・関係機関が連携した総合的な災害対応業務
- 3 重視事項**
 (1) 指揮本部及び各部局の迅速・的確な「情報収集」、「状況判断」、「方針決定」、「命令・指示」「報告」の実施
 (2) 指揮本部・各部局等・関係機関の「調整」を実施するとともに「情報共有」を図り、相互の連携を強化する。
- 4 日時及び場所**
 (1) 日時：令和5年6月30日(金) 13:30~16:45
 (2) 場所：松本市勤労者福祉センター 1階大会議室
- 5 訓練参加機関及び編成**
 (1) 訓練参加機関及び編成
 ア 松本市(主催)
 イ 陸上自衛隊第13普通科連隊、長野県松本地域振興局、長野県松本建設事務所、松本警察署、松本広域消防局、松本市消防団、中部電力パワーグリッド(株)松本営業所、日本通運株松本支店、中信トラック協同組合、(一社)松本市医師会、松本市建設事業協同組合、松本市水道事業協同組合 計12機関・団体
 (2) 訓練編成
 ア 統制部と演習部を編成して訓練を実施します。
 イ 別図：令和5年度松本市図上防災訓練編成表
- 6 訓練の概要等**
 (1) 方式
 訓練開始は発災2時間後とし、13:00~13:20 第1回災害対策本部員会議を行った想定で、それ以降を状況付与に対応して業務継続計画に定める主要な災害対策業務等を疑似的に行うロールプレイング方式による訓練とします。
 (2) 訓練のスケジュール

時間	分	実施項目
13:30~13:40	10	想定上の被害状況を説明
13:40~13:45	5	災害対策本部長から市民への呼びかけ放送
13:45~15:45	120	状況付与及び各部局災害対策業務
15:45~16:10	25	第2回災害対策本部員会議
16:15~16:45	30	講評・振り返り・終了式

- 7 今年度訓練の特徴**
 (1) 各部等に職員による評価員を配置して、各部等における非常時優先業務の実施状況等の評価を行い、課題の抽出と参加者へのフィードバックを行う。
 (2) 塩尻市の防災担当者が評価員として参加し、訓練全般の評価と課題等について講評を行う。
 (3) 訓練内容の見直し
 従来は、災害時の混乱状況における対応に重点を置いた状況付与であったが、非常時優先業務マニュアルの業務再現とマニュアルの検証に重点を置いた状況付与に見直す。
 (4) 情報端末やチャットツール(Chatluck)の利用より、全体での情報共有、ペーパーレス化、効率化を図る。

【別図】令和5年度松本市図上防災訓練編成表

